

会議録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-4566-2511

附属機関又は 会議体の名称		令和4年度 未来戦略創出会議(第7回)
事務局(担当課)		政策経営部企画課
開催日時		令和4年12月23日(金) 14時00分~14時30分
開催場所		庁議室(本庁舎5階) ※一部の委員・幹事はZoom会議にて参加
議題		(1)令和5年度当初予算案について
公開の 可否	会議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第7条第1項第5号による
	会議録	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 資料は、政策形成段階の資料のため非公開。
出席者	委員	区長・副区長(2)・教育長・政策経営部長・国際文化プロジェクト推進担当部長・総務部長・危機管理監・施設整備担当部長、区民部長・文化商工部長・環境清掃部長・保健福祉部長・健康担当部長・池袋保健所長・子ども家庭部長・児童相談所設置準備担当部長(欠席)・都市整備部長・地域まちづくり担当部長・建築担当部長(欠席)・土木担当部長・会計管理室長・教育部長・選挙管理委員会事務局長(欠席)、監査委員事務局長、区議会事務局長(欠席)
	幹事	企画課長・財政課長・行政経営課長・区長室長・広報課長・総務課長(欠席)
	説明者	財政課長
	事務局	企画課企画調整グループ係長

審議経過

(1) 令和 5 年度当初予算案について

説明者 資料に基づき、令和5年度当初予算について説明。
 まず、主要な一般財源歳入の推移について説明する。
 特別区民税については、平成22年度にリーマンショックの影響で前年度比マイナス15億円という大幅な落ち幅を記録したが、その後はほぼ一貫して右肩上がりに増収となっている。来年度は333億円の税収を見込んでいる。
 財政調整交付金について、東京都の見通しによると、令和5年度の財調フレームは、固定資産税が対前年度比約5%の増、市町村民税法人分が約9%の増となると示されている。これに基づき、令和5年度当初予算では336億円を見込んでいる。財調交付金のうち、普通交付金は324億円を見込んでいる。
 続いて、現時点での令和5年度当初予算案について説明する。歳入予算総額は、1,341億円を想定している。主な内訳として、特別区民税、地方消費税交付金、財調普通交付金の3つを合わせて55億円の増収を見込んでいる。
 起債については、令和4年度は当初予算で46億円を予定していたが、今年度は22億円を予定している。
 続いて歳出予算総額は、1,358億円を想定している。主な内訳をみていくと、人件費が令和4年度の251億円から242億円と、9億円の減となっている。これは、定年延長によって、退職金を支払う年度が1年ずれることの影響である。
 事業費は令和4年度の936億円から940億円と4億円の増、投資的経費は令和4年度の172億円から177億円と5億円の増となっている。
 現時点での歳入と歳出の差引額は17億円のマイナスとなっており、このままの額で確定した場合は、財政調整基金からの繰入金と同額の17億円となる見込みである。
 最後に枠配分予算の部局別の達成状況について説明する。各部局に対して、枠配額に収めるよう予算を編成してもらい、全部局枠配予算に収まっている状況である。
⇒提案のとおり決定する。
 ※資料4-7-1 令和5年度当初予算案については、政策形成段階の資料のため、非公開とする。

会議の結果	(1) 令和 5 年度当初予算案について →(1)について決定。
提出された資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料 4-7-1 令和 5 年度当初予算案について ※ 資料は政策形成段階の資料のため、非公開とする。